【米田主宰の俳句】

夏燕

米田規子

囀りやからだを巡る朝の水
あっさりと予定の消ゆる春の雷
マスキングテープに木馬五月来る
青嵐抱えきれない本の嵩
創造は想像ももいろオキザリス
静寂に揺れるカーテン若葉寒
あのころのははのしあわせ花みかん
籠もり居のふくらむ時を夏燕
ひとりとは青葉若葉の風の音
開催は未定てんとう虫飛んだ